

コミュニケーション技術（総合）・到達度評価（１年後期）

到達目標

- 1.コミュニケーション障害について理解できる。
- 2.様々な障害の特性に応じたコミュニケーション方法について検討できる。
- 3.利用者の障害特性を受容した望ましい関係作りについて理解し実践できる。
- 4.利用者の全人的ケア、そして社会参加のためのチームコミュニケーションについて理解し、情報管理、情報共有も含め総合的に実践できる。

※ 該当する項目欄の下に○をつけてください。

	A	B	C	D
コミュニケーションに関する障害とその特性に応じた方法について	コミュニケーションに関する障害の特性を理解した上で、様々な障害の特性に応じたコミュニケーションの方法について検討できる。	コミュニケーションに関する障害の特性、及び特性に応じたコミュニケーション方法について理解できる。	コミュニケーションに関する障害の特性について、おおむね理解できている。	コミュニケーションに関する障害を理解することについて、努力を要する。
利用者の障害特性を受容した関係作りについて	利用者の障害特性を受容した望ましい関係作りについて理解し、実践で導き出すことができる。	利用者の障害特性を受容した、望ましい関係作りの方法を理解している。	利用者との望ましい関係作りについて、まず利用者の障害特性を理解することができる。	利用者の障害の特性について、理解することに努力を要する。
全人的ケアの考え方と、チームコミュニケーションのあり方について	利用者の全人的ケア、そして社会参加のためのチームコミュニケーションについて総合的に実践できる。	全人的ケアと社会参加のためのチームコミュニケーションとの関連性を理解し、説明することができる。	全人的ケア、チームコミュニケーションについてある程度理解できている。	全人的ケア、チームコミュニケーションについて理解が不十分であり、努力を要する。